

債券関係損益の改善などにより、前年同期比で大幅な増益。

業績ハイライト —— 中間決算のポイント

※ 金額は単位未満を切り捨てて表示しています

平成21年9月中間期の業務粗利益は、債券関係損益の改善を主因に、その他業務利益が前年同期比32億円改善したことなどから、同23億円の増益となりました。さらに、経費も5億円の減少となり、業務純益は同81億円の大幅な増益となりました。

一方、当中間期の与信コストは34億円となり前年同期の55億円に比べ21億円の減少となったことから、経常利益は46億円と前年同期比40億円の増益、中間純利益は25億円と同22億円の増益となりました。

(単位:億円)

	平成20年9月期	平成21年9月期	前年同期比
業務粗利益	300	324	23
資金利益	285	280	-4
役務取引等利益	36	31	-4
その他業務利益	-21	11	32
うち債券関係損益	-16	9	26
経費 (△)	234	228	-5
一般貸倒引当金繰入額① (△)	34	-17	-51
業務純益	31	112	81
臨時損益	-25	-66	-40
うち不良債券処理額② (△)	20	59	39
経常利益	6	46	40
特別損益	-0	9	10
うち偶発損失引当金戻入益③	—	8	8
中間純利益	3	25	22
与信コスト(①+②-③)	55	34	-21